

平成20年度研修親睦旅行 H20.9.6~7 蓼科・甲府

## INDEX

平成20年度研修親睦旅行 … 1
<特別インタビュー企画>
代議士にズバリ聞く…………… 2
委員会報告…………… 3
会員異動/スケジュール…… 4

## 楽しかった研修旅行

9月6日お天気良好。朝7時45分、参加者29名、多くの皆様のお力のお陰で「月星号」出立。昨年までは楽しく気楽な旅。今回は委員長として参加人数・予算・日程の企画と出立までは、悩ましい旅でした。それでも1泊2日の旅は、皆様と同じ空気を吸い、語り合えました事が、何よりの研修だと思えました。初秋の霧ヶ峰高原で思い切り深呼吸、希少な紅葉のピーナスラインを一路蓼科温泉、旅の疲れを癒されました。

2日目 諏訪大社で世界の平和を祈り、サントリー白州蒸留所見学では、その香気にほろ酔い加減？ 試飲会では（樽出しのせい）飛びっきりの美味しさにご機嫌の皆様でした。山梨県立美術館では、ジャン=フランソワ・ミレー氏の「種をまく人」「冬（凍えたキューピット）」等に見張り、一足先の芸術の秋に感動いたしました。そして千葉の地に帰りました事に感謝



いたし、ほっと胸を撫で下ろしております。何より楽しい旅をありがとうございました。ご参加を賜りました皆様に、厚く御礼申し上げます。 親睦企画委員長 竹口満代

## 親睦旅行に参加して

戸村 聡

昨年は参加できず、悔しい思いをしましたので、今回は行く前からとても楽しみでした。霧ヶ峰高原で空高く舞うグライダーに一足早く秋を感じ、露天風呂では溪流を眺めながら日頃の疲れを癒すことが出来ました。白州でウイスキー作りの深さを学び、名画との対面もさせていただきましたが、何よりの研修は、二日間に渡り皆さんを知る機会をいただいたことです。今回もたった一泊の時間が皆さんとの距離を一瞬にして縮めてくれました。往路、帰路と渋滞に遭いましたが、居酒屋つきぼしは、二日間休みなく営業。とても楽しい思い出となりました。今から来年の研修旅行が待ち遠しい！竹口親睦企画委員長をはじめ委員の皆様、本当にお世話になり、ありがとうございました。

## 親睦旅行紀

池田正勝

残暑の千葉市を朝7時40分、バスは順調にスタートしました。途中、中央道の事故渋滞に巻き込まれ予定どおりに行かなかったのですが親睦企画委員会の企画で、次のバスの目的地の到着時間当てクイズや色々催しものがあった。釈迦堂サービスエリアから、いつも元気なわれらの臼井代議士も合流され、みんな大喜び。そこから道路状況は良くなりました。午後4時、蓼科に着きました。

さすが日本のリゾート地・蓼科は、緑一杯、酸素が一杯で、特に水がおいしくて驚きました。宴会も非常に盛り上がり、全員がカラオケ、普段唄った事がない人も酔いにまかせ楽しんで居ました。今回の研修親睦旅行は参加者が、いつもより少々少なかった様ですが次回は40名位の参加



で行ったら、もっともっと盛り上がると思います。親睦企画委員会の皆様、特に委員長の竹口さん、お疲れ様でした。

## 代議士にズバリ聞く! ①

白井日出男代議士 × 奥平 恵

### 28年前の初当選、そして今。

夏の暑さがまだ残る9月11日、月星会会員の間に衝撃が走った。「白井衆院議員が勇退へ」と、千葉日報一面に大きく報じられたからだ。次期衆院選にも出馬するものだと考えていた我々も、また千葉県民も、驚きを隠せなかった。

本企画は、白井代議士にこれまでの議員生活を振り返ってもらおうと、8月24日に白井事務所でインタビューした内容をお伝えする予定だったが、急遽、内容の一部を改めて再構成したものである。

### 70歳引退は心に決めていた

——千葉日報の記事には驚きました。



あのような形で報じられるというのは、私も予想外です。千葉日報から総裁選についての取材を受け、最後に「次期選挙に出馬するのかどうか」と聞かれ、「今はそういう時期ではない」と答えたのですがね…。ただ、書かれていることはほぼ正確です。次期選挙への出馬を明言せ

ず、引退の質問に対して否定しなかったのは事実ですから。

——勇退は真意であると…。

はい。もともと70歳で退くことは心に決めていました。来年その歳になるので、選挙が来年になるならば後身に譲る覚悟でしたのです。もともと、今この時期に引退の発表をするつもりはありませんでしたが。

——70歳を区切りにするというのは?

国会議員はすでに26年8期に亘りますが、私はどんなことにも常に全力投球で事に当たってまいりました。しかし、全力投球で役目を果たすためには、体力・気力が充分でないとできません。その体力・気力の点で70歳くらいが潮時ではないかと考えていたのです。

——今は、自民党総裁選に全力投球ですね。

そうですね。3年前、自民党総裁選挙の選挙管理委員長に任命され、この3年間で3回、総裁選挙を行ったことになり、福田首相の辞任に伴う今回の総裁選でも選管委員長としての職務を果たしている最中です。全国16箇所での演説会も始まっています。まずはこの仕事を全うすることが重要で、私の進退などは二の次でしょう。その意味で千葉日報はけしからんと思っているわけです。

——福田首相の辞任については?

福田首相のお人柄から言って、私は途中の辞任はあり得ると思っていました。しかし、あったとしても来年ではないかと考えていたので、ちょっと予想外でしたね。



(H20.8.24日 うすい事務所にて)

### 父の背中に学びつつ

——本題に入りましょう。議員生活28年間を振り返っていただきます。まず国会議員になった時の話を。

国会議員になろうと決意した背景には当然、父（故莊一氏）の影響があります。私は、父の秘書を13年間務めており、政治家としての父をよく見ていました。父は政治家としても立派でしたし、家庭人としても立派な父でした。そういう父の仕事ぶりや家庭での姿を見ていて、父の仕事の意義を引き継ぎたいと思っていました。

もともと、父は私に政治家になれとは一言も言っていません。というのは、父は「政治は自分のお金でやるものだ」という考えを貫いており、資産もどんどん売っていました。したがって、身内が自分と同じような政治をやろうにも続けることはできないと考えていたのでしょう。



——初出馬のときから政治信条としたのは?

政治家としての父を尊敬していましたので、父がスローガンにしていた言葉をずっと念頭においていました。「まず己を正し、真面目に働くものが正しく報われ、恵まれない人々が国の力で確かに救われる社会を築く」というのが信条です。自分のためではなく国民のために働きたいという気持ちを強く持っていましたね。

——初当選して力を入れようと思ったことは?

父が教育畑だったこともあり、教育改革を中心に活動していこうと考えました。ただ、一期生のときは希望の委員会には入れず、地方行政委員会に入って活動し、その後、文教委員会に入り、長く教育改革に携わりました。

——本来、閣僚入りは文部(科学)大臣がよかったのでは。

文部大臣をやりたいとはずっと思っていたのですが、閣僚人事というのは、なかなか本人の意向通りにはいかない面もあり、初めての閣僚がそれまでに全く縁がなかった防衛庁長官でしたね(笑)。当時、国防上一番の問題になっていたのは沖縄の米軍基地だったのですが、父が総務庁長官時代に沖縄問題で苦勞したこともあり、私が適任だと当時の橋本首相が考えられたようです。(以下、次号に続く)

[インタビュー PR・IT委員会 副委員長]

# 委員会報告

## 例会企画委員会

平成20年7月12日(土) ホテルグリーンタワー幕張

7月度の朝食例会は32名の参加となり、目標の30名を越える事が出来た。阿佐会長より会行事の参加人数減少に対しての、例会企画委員会への



激励ともいえる挨拶から今月の朝食例会は始まった。

臼井代議士からは、資料を用いて、受け持たれている様々な委員会や議員連盟のお話や、洞爺湖サミットの振り返ってのお話があり、質疑応答では伊藤嘉國さんからコンビニの夜間営業について、横田昇さんから環境問題や霞ヶ関埋蔵金等について発表された。

恒例の誕生日プレゼントコーナーでは阿佐会長と山口金吾さんの2名に花束が贈られました。その後今月も山本相談役より「美術鑑賞の壺」と題した、絵画に関するお話を頂いた。

最後に藤原相談役より閉会の挨拶があり、7月度の朝食例会は閉会となった。7月のフクロウ募金 8,812円。

平成20年8月9日(土) ホテルグリーンタワー幕張

8月度の朝食例会は、イタリア帰りで、より美しさに磨きがかかった徳永委員の司会のもと始まった。

臼井代議士からは、福田改造内閣、平成21年度の一般歳出の概算についてのお話を頂いた。質疑応答では司会の徳永康子さん自ら中小企業対策について熱いご意見を述べられ、全体の雰囲気も盛り上がった。また、金田敏彦さんより、天気予報のように膨大なデータベースを用いて世界経済の予測を立てられないかという、ユニークかつ大胆な意見が出た。

委員会報告、臼井県議・小川市議の議会報告と続き、恒例の誕生日プレゼントコーナーでは岩田代三さん、末續良江さん、木下英之の3名に花束が贈られた。

山本相談役の「美術鑑賞の壺」として、ミケランジェロの最後の晩餐を実際に鑑賞した際の感想や絵画のポイントについてお話頂いた。最後に山崎会計より心温まる閉会の挨拶を頂き、8月度の朝食例会は閉会となった。今月のフクロウ募金 6,404円。出席者24名。(例会企画：木下英之)

## 青年経営者共育委員会

平成20年7月23日(水) 千葉市生涯学習センター 3F研修室

### 「裁判員制度について」

第2回基礎学修会は、7月23日(水)千葉地方検察庁から、現役の検察官と広報担当の事務官を招いて、検察庁による「裁判員制度」の説明をして頂きました。



小野成子副委員長が以前模擬裁判に参加された事もあり、質疑では活発な発言、質問が相次ぎました。

特に現役検察官の質問に対する回答は刑事裁判の緊張感が伝わって来て、非常に中身の濃い、また考えさせられる学修会となりました。(文責 吉田光一委員)

## 学修委員会の活動について

通常学修会の中身については、毎月の「おたより」をお読み下さい。ですから、今回は私達がどんな思いを持って、運営し企画しているかを報告致します。

《忙中閑有》(忙しさの中にヒマを見つける)の格言がありますが、我々学修委員会は《厳中遊有》(厳しさの中に遊び心を見つける)を基本として活動しています。

経営者として最大の使命は『家族、社員、社会に貢献する事』ではないかと考えます。『使命を果たす行動の中に、自分の喜びを見出す』、チョット格好いいと思いませんか? 私達は、この「キザで格好いい事」を実践して行こうと思っています。「経営力の向上」を、口で言うのは簡単です。

しかし、理念を掲げその実現に向かって進むには、それなりの覚悟が必要です。生半可な事をして「焼け石に水」です。

自分の経験などが知れています。

そこで、歴史に学び、実績を残した先人に学ぶのです。世の中には、目立たなくても地道にそして継続的に努力を積み上げ、実効を上げた人が大勢います。机上論ではなく実践論を貫き、行動した先人の話を主体にして学修計画を立てます。

もちろん、学修委員会でも遊びの計画はします。集った仲間の友情を育て、信頼関係を築く事に主眼を置いて行きます。この方針を変える事は有り得ません。この方針に賛同される方、是非、気楽に参加して下さい。歓迎します。

(文責：学修委員会 金田敏彦)



## 委員会訪問① PR・IT委員会

### 月星の新しいホームページができます。

「新しいホームページができる」と言う「月星会には立派なホームページがあるじゃないか。」と言うでしょう。

では、今のホームページの住所であるアドレスを良く見てください。この会報に掲載している月星会のアドレスは「<http://www3.to/tukiboshi/>」となっています。転送URLサービスという無料サービスを使って転送しています。転送された先は「<http://printpia.xsrv.jp/tukiboshi/>」です。

つまり、言ってみればプリントピアが善意で勝手に作り、プリントピアのサーバーに居候させているのです。

しかし、今年度月星会では「自主自立」を掲げているので、ホームページも自立することになりました。少ないながらも予算も組みました。既に独自ドメインも取得済みです

し、新しい住まいも借りました。それはこちらです↓

<http://www.tsukiboshi.net>

9月中には新しい住まいに転居することになります。

今後は月星会としてのアドレスも取得しますので、月星会に対するメールもできるようになります。

### 最初に創るのは、会員企業紹介のページです。

会員の皆さんは、入会時に入会申込書をお書きになっていますし、その後の名簿改訂時に洗い直しを行なっていますので、それを基に各社のページを創って行きます。

会員名でも会社名でも業種でも検索できるようにしたいと思います。

創られた各社のページを良く見て欲しいのです。それぞれの会員がどの様な仕事をされているかが一目瞭然です。

今までホームページを持たず、お客様が検索をしても社名が出て来なかったなんてこともなくなるでしょう。

どの様なサイトが出来るのか皆さんも興味を持って見つけて下さい。新事業を展開したり、多くの方々に知らせたいことを掲載しましょう。(PR・IT副委員長 稗田靖雄)

## アクティブ・ブレイン セミナーで有名な 小田全宏氏を迎えて 第1回定期講演会を開催!

小田氏は全国で年間300回もの講演を行っています。30個の単語を瞬時に覚えるパフォーマンスやユーモアを交えた話は迫力満点です。「記憶力を高めると脳が活性化し、経営判断が早く、的確に行なえるようになる」とのこと。聴かなきゃ損するよ。

■日時 10月28日(火) 18:30開会

■会場 ホテルグリーンタワー千葉

■参加費 5,000円(懇親会参加者)

※講演会のみ参加者は無料。ビジターも同様です。



プロフィール:小田全宏(おだぜんこう)  
1958年、彦根市生まれ。東京大学法学部を卒業後、(財)松下政経塾に入塾し、一貫して人間教育を研究。1991年、株式会社ルネッサンス・ユニバーシティを設立して、くの企業で「陽転患者」を中心とした講演と人材教育実践活動を行う。1996年地球市民会議(NGO)、リンカーン・フォーラムを設立し、全国で立候補者による「公開討論会」を実現。現在、民間シンクタンク「NPO法人 日本政策フロンティア」理事長、「NPO法人 富士山を世界遺産にする国民会議」運営委員長など、多くの企業、団体の運営に携わっている。

## 会員異動 入会

変更

FAX番号の変更  
早野 暉 早野総合行政書士事務所  
新番号 043-307-1015

退会

鈴木 敏夫  
(有)鈴木総合製本 代表取締役

編集後記

会報がカラーになったこともあり、読みやすくなったという評判を皆様からよく聞きます。編集・制作スタッフ一同、うれしい限りです。一生懸命に作った甲斐があります。今号の白井代議士のインタビューは、急きょ内容を差し替えて作り直しました。それにしても最近、状況ががらりと変わることがたびたびで、会報の編集も少々苦労します。(栗原)



## 10・11月のスケジュール

10/ 6(月)	役員会	18:30 開会	ブラザ菜の花
10/11(水)	定例朝食会	7:00 開会	ホテルグリーンタワー幕張
10/16(土)	ゴルフコンペ		南茂原カントリークラブ
10/28(火)	定期講演会	18:30 開会	ホテルグリーンタワー千葉
11/ 4(火)	役員会	18:00 開会	ブラザ菜の花
11/ 8(土)	定例朝食会	7:00 開会	ホテルグリーンタワー幕張
11/15(土)	山歩きの会		鎌倉方面
11/17(月)	通常学修会	19:00 開会	生涯学習センター 3F
11/18(火)	基礎学修会	19:00 開会	生涯学習センター 3F